



東京医科歯科呼吸器内科専門研修プログラムの特徴

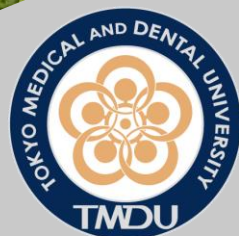
## 全身を診るAcademic Physician を育成

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科医歯学系専攻器官システム制御学講座 統合呼吸器病学分野（呼吸器内科）教授を拝命しております宮崎泰成です。

当科におけるモットーは、「科学的な視点を持ちながら患者の苦しみに共感し臨床のできる医師」を数多く輩出することです。この伝統を引き継ぎ、間質性肺炎（肺線維症、過敏性肺炎など）と肺がんなど難治性呼吸器疾患を中心にCOPD、アレルギー、感染症、睡眠時無呼吸症候群など呼吸器疾患のすべてにわたり、最先端の診断治療を行っていきたいと考えています。専門医数を見ると、未だに呼吸器は消化器や循環器の3分の1程度であり、充足しているとは言えません。人が集まる元気な教室を目指していきたいと考えております。皆様のご指導、ご助言をいただければ幸いです。よろしくお願い致します。



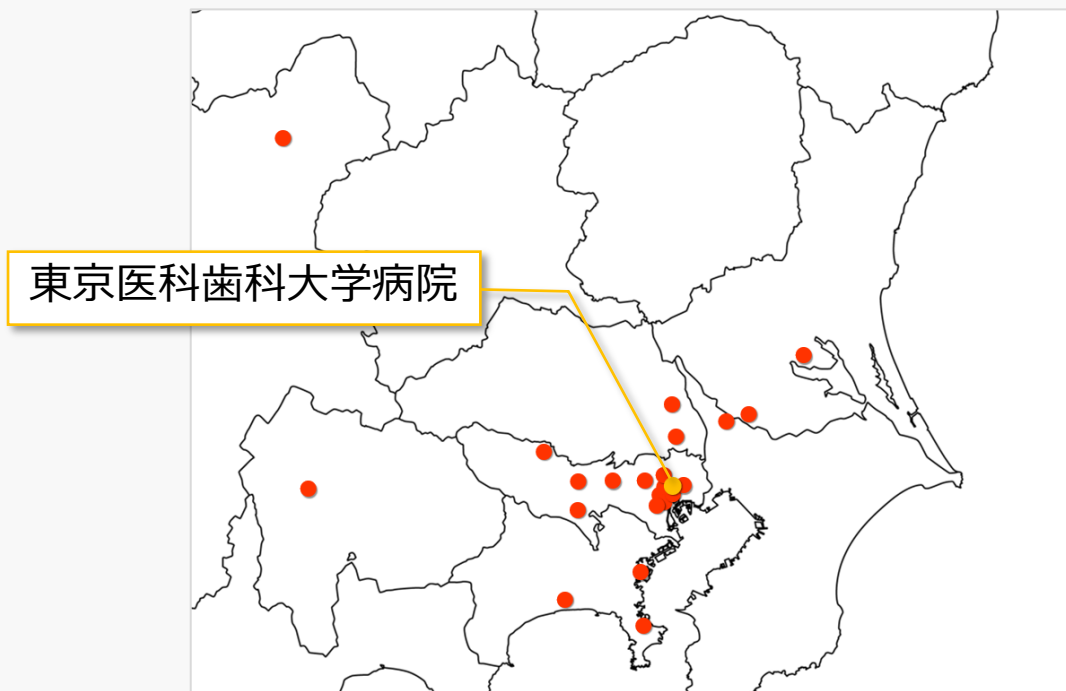
2022年4月  
統合呼吸器病学 教授 宮崎泰成



国立大学法人  
東京医科歯科大学  
TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

東京医科歯科大学  
呼吸器内科  
専門研修プログラム  
2022

# 大学・関連病院紹介



日本呼吸器学会		日本アレルギー学会	
基幹施設	10施設	正施設	8施設
		準施設	3施設
日本呼吸器内視鏡学会		日本臨床腫瘍学会	
認定施設	10施設	基幹施設	2施設
関連認定施設	4施設	連携施設	3施設
		特別連携施設	4施設

2022.4月時点

## 東京都

- 東京医科歯科大学病院
- 九段坂病院
- 三楽病院
- 都立墨東病院
- 都立大塚病院
- 東京共済病院
- 虎の門病院
- 聖路加国際病院
- 練馬光が丘病院
- 中野総合病院
- 武蔵野赤十字病院
- 災害医療センター
- 多摩南部地域病院
- 青梅市立総合病院

## 埼玉県

- 秀和総合病院
- 草加市立病院

## 神奈川県

- 横浜みなと赤十字病院
- 横須賀共済病院
- 平塚共済病院

## 千葉県

- 柏市立柏病院

## 茨城県

- 土浦協同病院
- JAとりで総合医療センター

## 山梨県

- 山梨県立中央病院

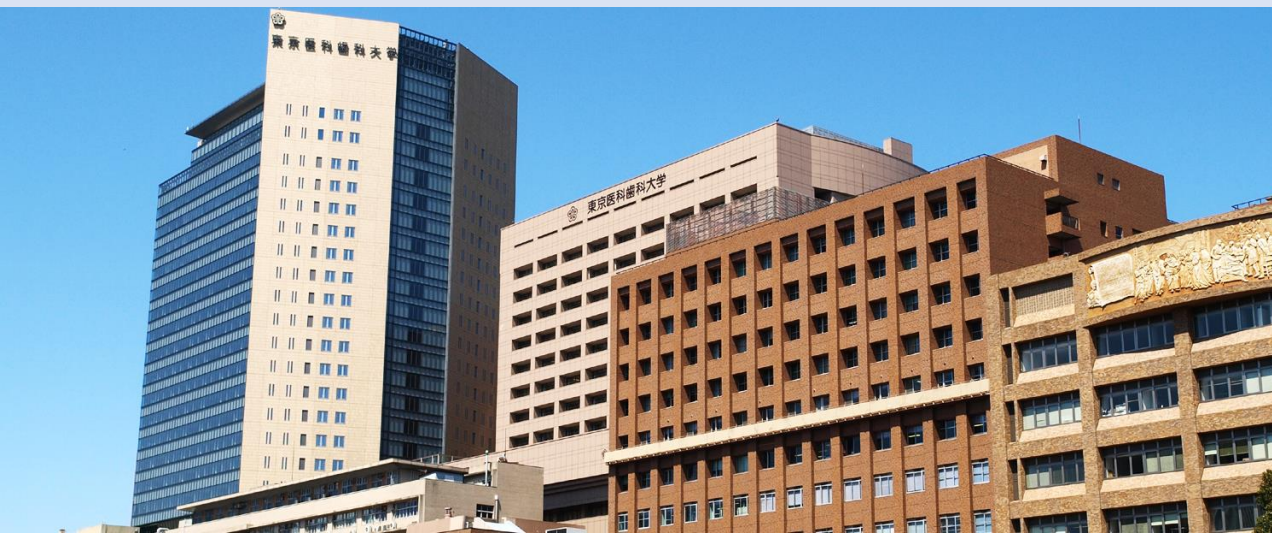
## 長野県

- 北信総合病院

※赤色は日本呼吸器学会 基幹施設



# 東京医科歯科大学病院



## ■ 診療の特色

間質性肺炎は全国でトップクラスの診療実績がある。クライオバイオプシーを実施、MDD診断により原因究明に努めている。近年注目されている間質性肺炎合併肺がんについても、間質性肺炎の診療経験を活かし綿密な治療を行っている。

## ■ 診療体制

患者数は平均30名前後

7名の医員/レジデントが指導医とペアになり常時5-8名の患者を担当



指導医によるアテンディング

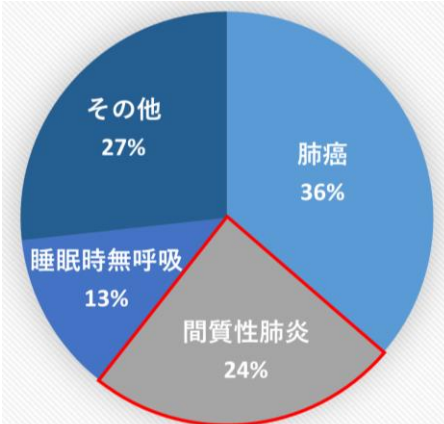


気管支鏡検査（火・木曜日）

## ■ 教育の特色

日本呼吸器学会、日本呼吸器内視鏡学会、日本アレルギー学会などの指導医が多く在籍。毎日指導医と担当症例について検討（アテンディング）を行うなど教育の機会が多い。

## 疾患別入院患者の割合【2019年】



間質性肺炎症例を多く経験できる



教授回診（毎週金曜）

## ■ 研究の特色

間質性肺炎：過敏性肺炎の発症にかかわる免疫学的機序の解明/疾患関連遺伝子の探索/モデルマウスの作成など



科長 宮崎 泰成

Rubin.H.Eの名言

*"The Lung as a mirror of Systemic Disease"*

「肺は全身疾患の鏡」のように、呼吸器内科では全身を診ることのできる医師を育てています。指導医は、アクティブな医師にあふれており、熱心に指導してくれます。仲間になって一緒に働きましょう。



# 東京都立墨東病院



## ■ 診療の特色

東京都の区東部（墨田区、江東区、江戸川区）の中核病院として高度救命救急センター、東京ER、第一種感染症指定医療機関、地域がん診療拠点病院などを担い多くの症例が集まります。

呼吸器内科は、救急の呼吸器疾患と肺癌を中心にに関わり、感染症科や救命救急センター、集中治療科、放射線治療科、呼吸器外科と伴に診療をしています。手技に関しては、超音波内視鏡、局所麻酔下胸腔鏡、呼吸器外科と共にステント留置やEWSにも対応しています。肺内圧を意識した呼吸管理、IMRTを含めた最新の放射線治療、単孔式やダヴィンチも行う手術治療、パネルを含めた遺伝子診療、COVID-19を中心とした感染症対応、緩和ケアや地域連携にも深く関わっています。各科と連携を強め、activeに活動しています。

## ■ 診療体制

主治医制及びグループ制を併用しています。カンファレンスを頻回に行ない、科長や上級医に気軽に相談できる環境です。医師の働き方改革がすすみ、安心した勤務が可能です。

## ■ 教育の特色

当院は、伝統当科的にレジデント教育に注力し、研修医カリキュラムも充実しています。は、呼吸器内科医として必要な専門医の取得を積極的に応援しており、各種学会発表や論文作成を支援しています。また、各種学会の認定施設となっています。

（日本呼吸器学会基幹施設、日本アレルギー学会準認定教育病院、日本呼吸器内視鏡学会認定施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設）



木曜日；新患カンファレンス



火・金曜日；気管支鏡検査

## ■ 施設の特色

下町風情の雰囲気は漂いますが、JR錦糸町駅から数分の利便性に加え、スカイツリーや東京タワーも一望できる眺望の良さも魅力の一つです。ジュニアレジデントは全国から集まり、最新かつ高度な医療を提供していますが、アットホームな雰囲気のある病院です。



医長 小林 正芳

呼吸器内科は、3次救急から在宅診療まで、あらゆる医療現場で必要とされる科です。一緒に、最先端の技術を学び専門性を極めつつ、人を診ていきましょう。

# 東京都立大塚病院



## ■ 診療の特色

東京都の区西部に位置し、豊島区内唯一の総合病院として診療を行っています。大塚ネットを通じて医師会と、近隣の区の高度医療機関と連携をとりながら二次救急患者を中心に患者を受け入れています。

当院の呼吸器内科の役割は、地域における呼吸器診療の窓口として診断に向けての道筋を立てて正確な診断に導くことが求められます。診断により当科で診療すべきものは患者本位の治療を行うことを心がけています。内科や他の診療科との垣根は低く、お互いに刺激しあいながら診療することができます。

## ■ 診療体制

人数は決して多くはありませんが、お互いに協力し合いながら診療にあたっています。相談はいつでもできるようにしており、当直明けも午前中には帰宅できる体制を整えています。

## ■ 教育の特色

日本呼吸器学会、日本アレルギー学会、日本呼吸器内視鏡学会の専門医が指導に当たっており、各種学会の発表や専門医取得の支援を行います。



## ■ 施設の特徴

隣には大塚公園があるため、池袋が近くにならぬながらその喧噪を忘れるかのような静けさがあります。落ち着いた雰囲気と和気あいあいと診療しています。



部長 藤江 俊秀

呼吸器内科は幅広い領域にまたがる知識を得ることができ、各職種と協力していく病院になくはない診療科です。その醍醐味を一緒に味わっていきませんか。



# 東京共済病院



## ■ 診療の特色

東京共済病院は中規模病院ながら一般(急性期)病床・地域包括病床・緩和ケア病床・介護老人保健施設とあらゆる医療・介護の形体に対応する機能を持つ病院です。呼吸器外科との連携もスムーズであり、手術症例に対しても速やかに対応が可能です。他科との垣根も低く、他科へのコンサルトがとてもしやすい環境にあります。近隣の病院との研究会が多く、症例発表を多数行っています。

## ■ 診療体制

呼吸器科5名 呼吸器外科2名 呼吸器センターとして運用



## ■ 教育の特色

呼吸器学会専門医4名・指導医2名

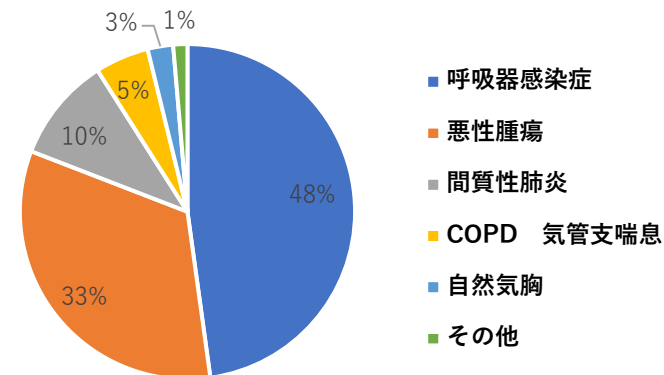
呼吸器内視鏡学会専門医4名・指導医2名

日本呼吸器学会認定施設 日本呼吸器内視鏡学会認定施設

日本がん治療認定機構認定研修施設

日本呼吸器外科学会認定修練施設

## 疾患別入院患者の割合 (2021年)



## ■ 施設の特色

東京共済病院は、中目黒駅と恵比寿駅から徒歩圏内にあり、東京都心ばかりでなく郊外や近県からアクセスも良く、広い敷地で開放感のある病院です。目黒区内の地域医療支援病院として機能しており、紹介患者も年々増加傾向です。

## ■ 入局を考えている先生へ

病院の規模は大きくありませんが、軽症から全身管理が必要な重症例まで幅広く呼吸器疾患を診る事ができます。アットホームな環境を保ちつつ、チームとして機能し共に成長できる人材を求めています。

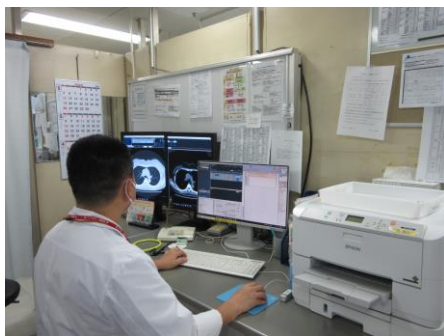
部長 野口 智加

# 新渡戸記念中野総合病院



## ■ 診療の特色

二次救急及び地域医療を担う病院として、呼吸器診療のみではなく、一般内科診療に携わることができます。一般病床約300床の中規模病院であり、院内の横の連携は良好で他科にも気軽に相談できる環境で、幅広くバランスの良い診療感覚を身につけることができます。



## ■ 診療体制

呼吸器内科は3名体制で気軽に相談できるため、症例については常にお互いに相談しながら診療を進めています。当直明けや研究日での不在時はお互いにカバーしあっています。

## ■ 教育の特色

日本内科学会専門医、呼吸器学会指導医、専門医が常勤しており、呼吸器学会の認定施設になっています。

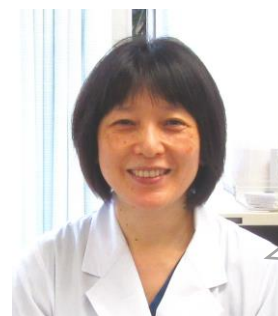
## ■ 施設の特色

JR中野駅から徒歩4分、丸ノ内線新中野駅から徒歩7分の好立地です。施設は古く昭和レトロな部分も多々ありますが（笑）、新病院建設を目標に職員みんなで頑張っています。



左が医局のある2号棟

医局内の様子



部長 田中 理子

呼吸器内科は、疾患が多岐に渡るため幅広い経験ができる診療科です。加えて、近年は新しい技術や治療も続々出てきています。皆さんの新しいパワーを生かしていただけることを期待しています。



# 武蔵野赤十字病院



## ■ 診療の特色

地域の中核病院、地域がん拠点病院、がんゲノム連携医療機関、第二種感染症指定医療機関であり、様々な呼吸器疾患を幅広く経験できます。また入院患者の半数が緊急入院であり、緊急の対応も多く経験できます。

## ■ 診療体制

チーム体制で診療。主担当医として7-8名の患者を担当。朝夕2回のチームカンファあり。治療方針などチームの医師と相談しながらすすめていきます。一人で悩むことはありません。



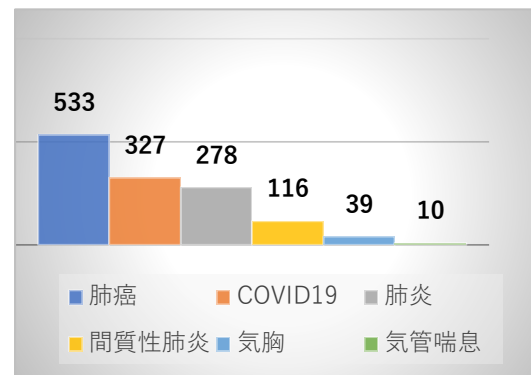
呼吸器科スタッフ



局麻下胸腔鏡検査

## ■ 教育の特色

日本呼吸器学会専門医、指導医、日本呼吸器内視鏡学会専門医、日本アレルギー学会専門医が在籍。専門医取得のための指導を行います。



入院患者延べ件数上位6疾患(2020)



呼吸器科呼吸器外科合同カンファレンス

## ■ 勤務体制の特色（働き方改革）

病院として働き方改革を進めています。当直はなく、夜間勤務となっているため入り、明けは基本的には休みであり、外来も含めdutyはありません。また休日勤務については平日に代休があります。週末は病棟当番がきまっております、当番医師以外は休むことができます。ONとOFFがはっきりした働き方です。



部長 瀧 玲子

チーム体制で診療、若手の指導を行なっています。呼吸器疾患に少しでも興味のある方、是非私達のチームの一員となって下さい。お待ちしております。



# 国立病院機構災害医療センター



## ■ 診療の特色

当院は基幹災害拠点病院ではありますが、平時は地域の中核的総合病院として機能しています。当院はがん診療連携拠点病院でもあり、北多摩西部地区において、放射線治療・緩和医療も含めた集学的がん治療の行える唯一の診療施設です。三次救急医療機関として救命救急センターを有しており、救命救急科と協力しながら重症の呼吸器疾患も経験できます。

気管支鏡は基本的に全て外来で行っております。手技については、EBUS-TBNA、EBUS-GSを行っております。年間数例ではありますが、局所麻酔下胸腔鏡、気管ステント留置、EWSも行っております。

## ■ 診療体制

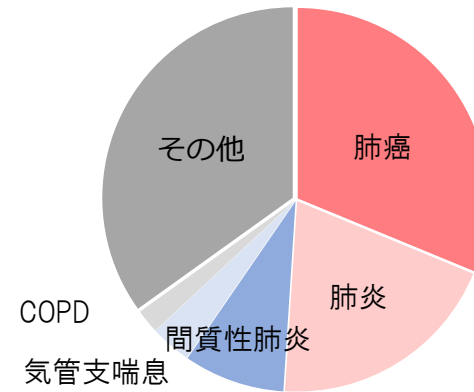
患者数は平均25名前後

常勤医4名、非常勤医1名で常時6-8名程度を担当

毎朝8時40分から簡単なカンファレンスを行うことで、全員で入院患者の状態を把握するようにしています。主治医制ですが、土日などの休日は当番制となっており、オンオフははっきりとしています。

## ■ 教育の特色

日本呼吸器学会指導医2名（専門医3名）、日本呼吸器内視鏡学会専門医2名、日本アレルギー学会専門医1名が在籍。



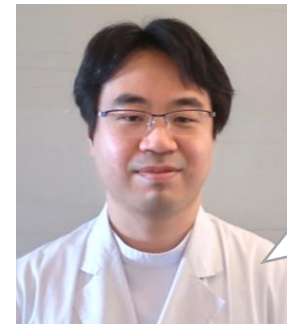
カンファレンス  
毎朝



気管支鏡  
月・火・金曜日

## ■ 施設の特色

立川は新宿まで電車で約26分と近く、3路線が集まる多摩地区の交通の要衝です。当院の目の前には広大な国営昭和記念公園があり緑豊かな環境です。また当院の位置する立川駅北口は近年再開発が進み、楽しく充実した暮らしを送ることができると思います。



医長 須原 宏造

呼吸器疾患はがん、アレルギー疾患、感染症、炎症性疾患など領域が広いことが特徴で、全身に関わる疾患を診ることができるようになります。共に学んで良い医師を目指していきましょう。一緒に仕事をすることを楽しみにしています。

# 秀和総合病院



## ■ 診療の特色

年間約2500台の救急車を受け入れている。各内科が持ち回りで救急診療を行っており、内科救急疾患を幅広く経験することが出来る。関東最大規模の透析クリニックを有しており、様々な合併症を有す症例を経験することも出来る。呼吸器内科診療においては、超音波気管支内視鏡を完備しており、基本的な呼吸器内科手技を経験することが可能である。

## ■ 診療体制

患者数は平均30名程度。3名の常勤、2名の非常勤医師（大学から派遣）



## ■ 教育の特色

日本呼吸器学会指導医、日本呼吸器内視鏡学会専門医、日本アレルギー学会専門医、癌治療認定医が在籍している。毎年積極的に学会発表、論文発表を行っている。



## ■ 施設の特色

当院は春日部駅からバスで約10分の、田園風景と住宅地が混在するのどかな環境に立地している。エントランスを入ると、大きな吹き抜けになっており明るく綺麗で広々とした作りである。実稼働200床の中規模病院であり、他科、コメディカルとの垣根は非常に低く診療し易い環境である。



医長 貫井 義久 (H.20卒)

当科は比較的若いメンバー構成ですので、何事も気軽にディスカッションできる雰囲気です。地域の呼吸器内科診療の受け皿になれるようメンバー全員で日々精進して参ります。是非一緒に頑張りましょう！



# 草加市立病院



## ■ 診療の特色

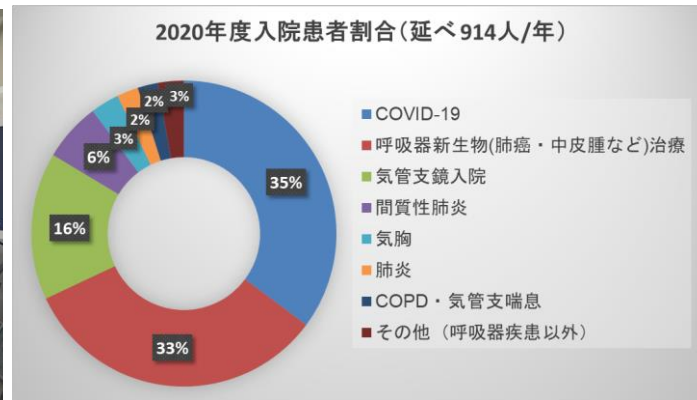
埼玉県草加市・八潮市約34万人の診療を支える中規模病院です。若年者から高齢者まで、幅広い年齢層の多種多様な疾患を診療することが可能です。他科との連携もしやすく、臨床医としての腕を磨くには最適の環境です。2022年4月より呼吸器外科が開設され、同科との連携を深めて診療の幅を広げていく予定です。今後クライオバイオプシーも導入予定です。放射線治療に関しては、SRTやγ-ナイフの実施は困難ですが、放射線治療部と連携しIFRTやIMRTを積極的に行っています。肺癌診療に関しては、350床規模の病院としては珍しく、院内でほぼ完結することが可能となります。

## ■ 診療体制

常勤医4名と後期研修医1名で診療を行っています。  
平均入院患者数 40名/日  
気管支鏡検査は月曜と木曜の午後に行っています。経気管支生検は年間約200件施行しており、十分な経験を積むことができます。  
新型コロナウイルス感染症の入院患者は、ほぼ全症例を当科で対応しています。

## ■ 教育の特色

呼吸器学会認定施設(呼吸器指導医2名在籍)、呼吸器内視鏡学会関連認定施設(気管支鏡指導医1名/非常勤、専門医2名/常勤)です。  
科内のカンファレンスは週1回、呼吸器外科との合同カンファレンスは2週に1回行っています。  
カンファレンス時に限らず、いつでも相談しやすい環境です。



## ■ 施設の特色

草加市は、お茶の水から公共機関で40分圏内にある利便性の高い地域です。市内を流れる綾瀬川沿いには、松尾芭蕉のおくのほそ道にも登場した、壮観な松並木が在ります。都会を思わせる街並みと、歴史を感じさせる雰囲気が入り交じり、情緒溢れる地域に、当院は佇んでいます。



## ■ 教育責任者より一言

呼吸器の臨床は、本当に楽しくてやりがいがあります。  
当院呼吸器内科では、みんなで協力し向上心を持って、日々の臨床に臨んでいます。  
ぜひ仲間になって下さい。

診療部長 塚田 義一



# 青梅市立総合病院

## ■診療の特色

内科全分野（呼吸・循環・消化器・腎臓・内分泌・神経・膠原病・血液）、呼吸器外科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、緩和ケア科、などの専門医が常勤でそろっていますので、ほぼすべての呼吸器疾患の診断治療を当院で完結して行うことができる体制が整えられています。救命救急センターや地域がん診療連携拠点病院などの要件を満たし、西多摩地区の中核医療機関として機能している病院です。その一方で大きすぎず、各科の垣根なく協力しあえるような雰囲気があります。



## ■診療体制

8名のスタッフが、呼吸器病棟業務、呼吸器外来、特殊呼吸器外来（禁煙外来、睡眠時無呼吸外来）、気管支鏡検査、などの業務を分担して行っています。気管支鏡はEBUS-TBNA、EBUS-GS、EWSなどが可能。クライオバイオプシーは準備中です。週に1回、呼吸器内科・呼吸器外科・放射線科・病理の4科で合同カンファレンスを行い、肺癌やびまん性肺疾患患者の診断や治療について意見交換しています。病棟業務はチーム制にし、主治医不在時でもチーム内の替わりの医師が対応できるようにしています。

## ■教育の特色

日本内科学会認定医教育病院。日本呼吸器学会認定施設。呼吸器学会指導医3名在籍。残念ながら、アレルギー学会や呼吸器内視鏡学会の指導医はいません。



医局図書室



現在、新病院建設中

## ■施設の特色

東京都の西端に位置する青梅市は、東京とは思えないほど自然豊かな街です。6階レストランから眺めることのできる山々の景色には心癒されます。車で少し足をのばせば、日帰り温泉・BBQ・キャンプ・登山なども楽しめますし、三井アウトレットパーク・コストコ・イオンモールなどの大型商業施設へのアクセスも容易です。毎年2月に開催される青梅マラソンには全国から3万人の市民ランナーが集まり当院の職員も多数参加しています。洒落た居酒屋、コスパの良い中華や焼き肉、昭和の香り漂うスナック、などアフターファイブも充実しています。その一方、中央線に乗れば小1時間ほどで新宿に出れますので、その気になればシティライフを楽しむことも容易です。病院付属の託児所もあり、育児と仕事を両立して働いている先生もいらっしゃいます。



部長 大場 岳彦

呼吸器内科は、肺癌や慢性呼吸不全など患者さんの人生にじっくり寄り添う医療もあれば、人工呼吸器管理などの急性期医療もあり、非常に多彩な診療をできるのが魅力だと思います。非常にやりがいのある分野だと思いますので、ぜひ一緒に頑張りたいです。



令和3年度呼吸器内科スタッフとテラスからの風景



# 柏市立柏病院



## ■ 診療の特色

喘息やCOPD、間質性肺炎、抗酸菌症の患者の症例を中心に診療しています。市内にがんセンター東病院はありますが、肺癌診療も行っています。リハビリ科の協力もあり呼吸リハビリを積極的に行っています。

## ■ 診療体制

入院患者数は20～25名です。  
常勤医4名で日々ディスカッションしながら診療しています。



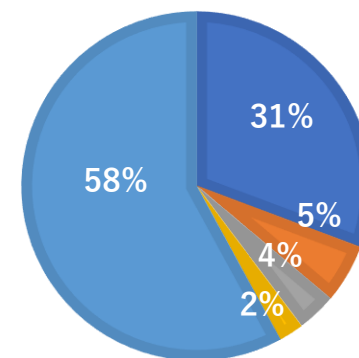
カンファレンスの様子

## ■ 教育の特色

各学会の指導医は不在ですが、日本呼吸器学会専門医が在籍しています。学年が近いため相談はとてもしやすい環境です。

## 2019年度入院患者の割合

■ 細菌性肺炎 ■ 間質性肺炎 ■ 気管支喘息 ■ 肺癌 ■ その他



## ■ 施設の特色

病院の現地建て替えが決定し2028年に新病院開院を目指しています。200床と規模が大きくない分、他科へのコンサルトの敷居はとてもし低いと感じています。  
夏季休暇以外に有給休暇取得が容易でonとoffがはっきりしています。



科長 土井 将史

呼吸器疾患は感染症や悪性腫瘍以外に多分野に渡るため、総合内科的な要素があると思っています。  
そのため、呼吸器内科は内科医としてとてもやりがいのある診療科と思っています。  
是非一緒に働きましょう。

# 土浦協同病院



## ■ 診療の特色

呼吸器疾患全般について専門的に対応しています。県内随一の気管支鏡検査機器、施設を有し手技習得にも有利です。東京医科歯科大学呼吸器内科との連携で間質性肺炎などの研究にも積極的に取り組んでいます。

## ■ 診療体制

患者数は平均40名前後です。常勤8名です。普段は2チームに分かれて診療をしています。

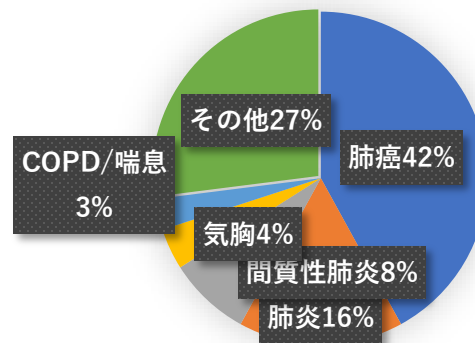


◀ 全員での症例カンファを毎週行っています。呼吸器キャンサーボードも週に1度あり外科治療、放射線治療のコンサルトも行っています。

## ■ 教育の特色

日本呼吸器学会、日本呼吸器内視鏡学会の認定施設です。日本呼吸器学会の専門研修プログラムの基幹施設となっています。担当患者については連日、チームカンファにて治療方針を検討しています。

## 疾患別入院患者の割合【2020年】



2020年の気管支鏡検査入院は180件、気管支鏡検査は341件でした。検査は様々なものが経験可能です。

## ■ 施設の特色

外来診療、入院診療を通して様々な呼吸器疾患を経験することができます。ICU系病床も充実しており重症患者の治療も不自由無く行えます。肺癌は呼吸器外科、放射線治療部もあり集学的治療を行えます。



呼吸器疾患の診療を中心として、他科との連携もしやすい病院です。内科のGeneralistとしての研修も充分に行えます。

部長 齊藤 和人



# JAとりで総合医療センター



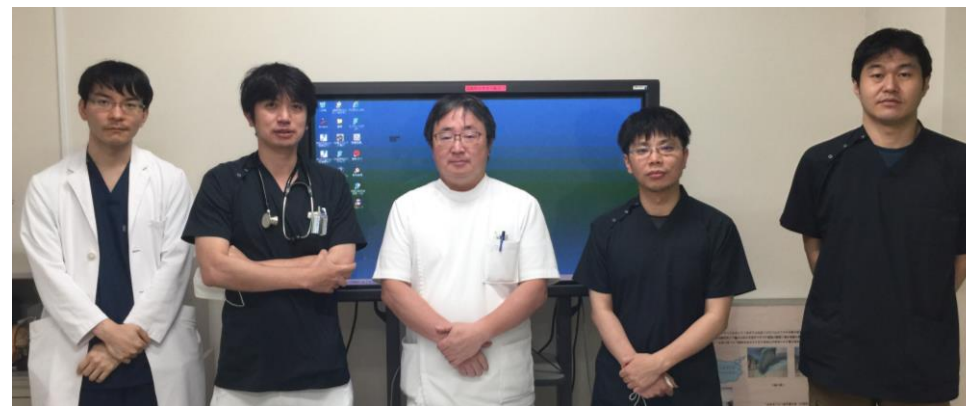
## ■ 診療の特色

近隣に大きな病院がなく症例は集まる。筑波大や東京医大など他病院との勉強会に積極的に参加し、研鑽を積んでいる。



## ■ 施設の特徴

取手は茨城県の最南端に位置し、利根川を挟んで千葉県と接する。都心へは1時間以内でありながら、豊かな自然に囲まれる環境である。地域の基幹病院として文字通り『砦』の機能をはたしている。



## ■ 若い医師のみなさんへ

呼吸器は腫瘍・感染・免疫など、多岐にわたる疾患を扱い、人間をトータルに見つめる分野です。この魅力ある呼吸器の世界を私たちと一緒に探検しませんか。

部長 山下 高明



# 横浜市立みなと赤十字病院



## ■ 診療の特色

全国有数の救急車受け入れを行っている救急病院で、症例が豊富です。当院呼吸器内科の肺がん診療では、予防（禁煙外来）、がん検診、高度医療機器を用いた精度の高い診断、最新の化学療法レジメンに対応した内科治療、手術、定位照射を含む放射線治療、緩和医療と一貫した集学的診療が当院のみで可能です。同じ呼吸器病センターの一員である呼吸器外科では、侵襲性の低い胸腔鏡を用いたハイブリッド手術を積極的に行い、キャンサーボードを毎週風通し良く行っています。また病理診断科とも定期的に合同カンファレンスを開催しています。

## ■ 診療体制

グループ制で診療しており、経験豊富なグループリーダーにいつでも気軽に相談できる体制です。当直明けは、正午から帰宅できます。

## ■ 教育の特色

日本呼吸器学会、日本アレルギー学会、日本呼吸器内視鏡学会などの指導医が常勤しており、学会認定施設になっているため専門医の取得が可能です。また積極的に専門医取得の支援を行っています。



気管支鏡検査(火・水曜日)



病理診断科との合同カンファレンス

## ■ 施設の特色

最上階の8階からは、みなとみらいやベイブリッジなど綺麗な景色が眺められ、心が和みます。特に夜景がお勧めです。院内にはPET/CT、手術支援ロボット（ダヴィンチ）をはじめ高度医療機器が揃っています。



部長 河崎 勉

呼吸器疾患は、感染症、アレルギー、悪性腫瘍など多岐にわたります。内科の魅力がたくさん詰まった呼吸器内科の診療を一緒にやっていきましょう。



# 平塚共済病院



## ■ 診療の特色

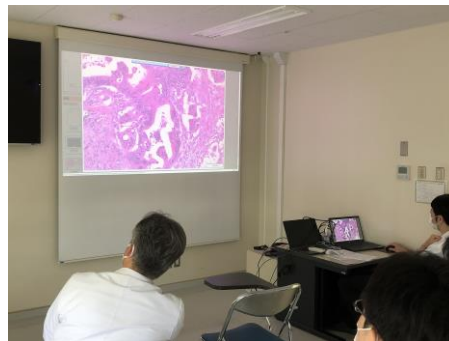
神奈川県西部においては呼吸器科医がいる病院が少なく、小田原などからも患者さんの紹介があるなど県西部広範囲の呼吸器診療を担っており、幅広い呼吸器疾患を経験できます。肺癌診療においては化学療法、外科的治療、放射線治療、緩和治療の集学的治療を、最新のエビデンスに基づき行っています。さらに、間質性肺炎、アレルギー疾患、睡眠時無呼吸症候群、禁煙治療についても幅広く最新の治療を行っています。また、毎週木曜日に、内科・外科・放射線科・病理部によるカンサーボードを行い、適切な治療方針を検討しています。

## ■ 診療体制

多くの呼吸器指導医が在籍しており、困った時にはいつでも相談できる体制で診療しています。当直明けは昼までには帰宅していただき、時間外勤務および勤務間インターバルに配慮した勤務体制をひいています。

## ■ 教育の特色

日本呼吸器学会、日本呼吸器内視鏡学会、日本アレルギー学会の専門医・指導医が多数常勤しており、各学会の認定施設となっています。当院では、専門医の取得に必要な学会発表・論文投稿などを、指導医のサポートのもと積極的に行っています。



## ■ 施設の特色

各科の敷居が低く常に相談しやすい病院です。またパラメディカルとの関係も良好で快適に仕事をすることができます。病院は富士山や相模湾を眺望できる絶好のロケーションにあり箱根も非常に近いのが特徴です。また、湘南テラスモールやららぽーと湘南平塚などの大型ショッピングモールが近隣に複数ありQOLを上げてくれると思います。



部長 神 靖人

患者のための医療を志す若い医師には十分な経験が積める病院であるように体制作りを行っています。  
興味のある方は是非ご連絡ください。

# 山梨県立中央病院



## ■ 診療の特色

当院は、高度救命救急センターも備える地域の中核病院として、県内全域から様々な疾患が数多く集まってきました。

肺がんの症例も豊富で、ゲノム解析センターが備わっていることで院内での遺伝子変異検査（オンコマイン）が可能であること、呼吸器外科・放射線科とのカンサーボートを毎週開催していることなどから、診断から治療まで、迅速な診療を心がけています。緩和ケア病棟もあるため、治療だけでなく最期の時までがん診療を経験できます。

また、当院は県内唯一の結核病棟を備えており、結核治療についても経験できます。

## ■ 診療体制

呼吸器内科スタッフ8名に、毎月研修医の先生(1-4人)が加わり、2チームに分かれて診療を行っています。

東京医科歯科大学、山梨大学、自治医科大学の混成チームです。

若手の先生にも主治医としての経験を積んでもらいながら、毎日のチームでの朝回診と夕方のチームカンファレンスで情報共有と相談が密にできる体制が整っており、休日もチーム毎で回診をして切れ目のない診療を提供しています。

休日はオンコール制で、当番医以外はしっかりと休暇を過ごせます。

## ■ 教育の特色

日本呼吸器学会関連施設、日本呼吸器内視鏡学会関連施設となっています。EBUS-GS、EBUS-TBNA、局所麻酔下胸腔鏡などのデバイスを備え、気管支鏡検査も積極的に若手に指導し、実践させています。希望があれば、ゲノム研究に携わることも可能です。



## ■ 施設の特色

山梨は、東京から距離がありますが、周囲を山に囲まれた自然豊かな地域で、自然大好きな方にはもってこいです。病院周囲も高い建物がなく、晴れた日は富士山も見えて良い眺めです。

ドクターズクラークの設置など病院機能としても働きやすい環境があり、他科との垣根も低く連携の取りやすい病院です。地域医療だけでなく、学術研究にも力を入れています。



筒井 俊晴

呼吸器内科は、肺がん、感染症、アレルギーなど、幅広い疾患を扱います。呼吸不全に対応する能力が身につくので、慢性期だけでなく急性期の救命救急領域とも重なります。様々な分野で活躍できる呼吸器内科で、共に勉強しましょう。



# 北信総合病院



## ■ 診療の特色

当院は長野県の最北部に位置する北信医療圏随一の拠点病院であり、救急・急性期医療はもちろん、悪性腫瘍・慢性期・緩和医療まで地域の多様なニーズにスタッフ一丸となって対応しています。

## ■ 診療体制

呼吸器内科は常勤医4名で平均40名前後の入院患者を担当しています。呼吸器外科は非常勤体制ですが本学呼吸器外科と連携、月3~4回の手術・合同カンファレンスを行い肺癌を中心に年間30~40例の手術を行っています。また2010年より呼吸サポートチーム(RST)を立ち上げ、院内の呼吸管理全般に関するアドバイス、呼吸リハビリテーション、スタッフ教育などにも力を入れています。



RSTラウンド風景

## ■ 教育の特色

● 当院は日本呼吸器学会指導医が在籍する呼吸器学会認定施設です。新専門医制度では東京医科歯科大学・信州大学の連携施設となっています。

● 肺癌・呼吸器感染症を中心に、多彩な症例を経験できます。

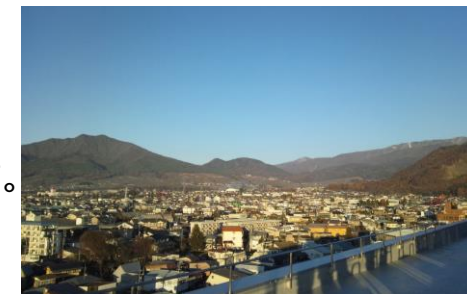
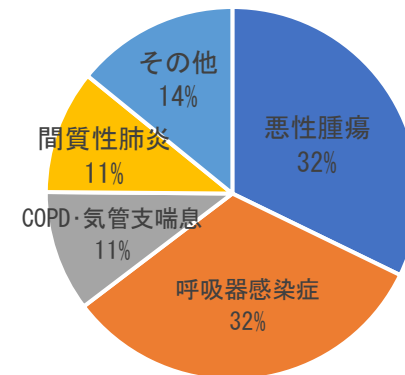
● 呼吸器内科単独、放射線科・呼吸器外科とのカンファレンスはもちろん、少人数ならではのフットワークを生かして、診療の問題点はその場で皆で集まって議論・解決するように心がけています。

## ■ 施設の特色

当院のある長野県中野市は『適度な田舎』で住みやすく、ウィンタースポーツはもちろん、登山・キャンプ好きにも好立地です。温泉も数多くあります。

小一時間あれば日本海も目の前です。

2021年度疾患別入院患者割合



病棟屋上から眺める高社山・志賀



部長 千秋 智重

当院は呼吸器内科に限らず若手の先生が多く若い先生にも働きやすい環境です。都会とはまた違った地域医療の醍醐味を味わいに来て下さい。